

| No. | 国の 予算 年度 | 補助・ 単独 | コロナ禍に おいて原油 価格・物価 高騰等に直 面する生活 者や事業者 に対する支 援 | 交付対象事業の名称 | 交付金の区 分 | コロナ感染 症への対応 として必要 な事業 | 経済対策との関係 | 対象外経 費に臨時 交付金を 充当して いない | A | | | | 事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的 効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 協力要請推 進枠又は核 査促進枠の 地方負担分 に充当 | 特定事業者 等支援 | 個人を対象 とした給付 金等 | 基金 | 事業 初期 | 事業 終期 | 成果目標(可能な限り定量的指 標を設定) | 地域住民への周知方法(HP、広報 紙など) | 予算区分 |
|-----|----------------|-----------|--|---|------------|--------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------|-----------------|------------|-------------------------------------|--|---|--------------|----------------------|----|----------|----------|---|--------------------------|---------|
| | | | | | | | | | 総事業費 | B 交付対象経 費 | C 国庫補助額 | D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等) | | | | | | | | | | |
| 1 | R3 | 単 | - | アフターコロナ経済対 策事業(えちぜんし割 クーポン発行事業 当 初分) | 通常交付金 | ○ | ③-I-4. 事業者へ の支援 | ○ | 77,700 | 77,700 | - | - | ①新型コロナウイルス感染症拡大による消費の急激な落ち込みに伴い、小規模 事業者や個人事業主を取り巻く環境は厳しく、いち早くこの状況を改善するため、 市内店舗等で利用できるデジタルパウチャー「えちぜんし割」を発行し、市内の消 費を誘発・喚起する。また、市内経済が停滞するなか、特に経営が厳しい市内飲 食店に対して支援するため、「えちぜんしマスク宴会割」を発行する。 ②デジタルパウチャーを活用した消費喚起キャンペーンの実施経費 ③(えちぜんし割)原資@500円×102,000枚+事務経費15,000,000円 (マスク宴会割)原資@6,000円×1,500枚+事務経費2,700,000円 ④ふくいデジタルパウチャー推進協議会 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | (えちぜんし割) ・使用枚数 102,000枚 ・使用実績額 51,000,000円 (マスク宴会割) ・使用枚数 1,500枚 ・使用実績額 9,000,000円 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 2 | R3 | 単 | - | アフターコロナ経済対 策事業(頑張る事業者イ ベント賑わい創出事業) | 通常交付金 | ○ | ③-I-4. 事業者へ の支援 | ○ | 10,000 | 10,000 | - | - | ①長引くコロナ禍において企業の業績が低迷する中、小売業者等が連携する 地域消費促進のために実施するイベントやキャンペーン等の取組みに対し支援 を行う。 ②対象イベントに係る経費の補助 ③@1,000千円×10件 ④市内の個人、団体又は中小・小規模企業者で構成するグループ(5事業者以 上のグループに限る。)であって、補助事業に意欲的に取り組むもの | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 1,000千円×10件 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 3 | R3 | 単 | - | アフターコロナ経済対 策事業(経営改善利子補給 金) | 通常交付金 | ○ | ③-I-4. 事業者へ の支援 | ○ | 3,000 | 3,000 | - | - | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者の資金繰りを支援し、 事業の継続を後押しする。 ②県信用保証協会が保証申し込みを受け付けした新・県制度融資の借入に対 し、融資初年度(R4年度)の利子を補給 ③過去の融資実績+融資件数からの見込み(平均37.5千円×80件) ④新型コロナウイルス感染症の影響により、経営の安定に支障を来し福井県 経営安定資金の貸付けを受けた中小企業者 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 中小企業者の経営安定を図る。 ・申請件数80件 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 4 | R3 | 単 | - | アフターコロナ経済対 策事業(利子補給基金積 立金) | 通常交付金 | ○ | ③-I-4. 事業者へ の支援 | ○ | 3,100 | 3,100 | - | - | ①コロナ禍において、県の制度融資に係る利子補給金を交付する事業の経費の 財源に充てるために設置した越前市中小企業等経営安定対策利子補給基金を 充実させるため、当該基金への積立を実施し、事業者を支援する。なお、基金 を取り崩した場合に、対象事業に充当されることが越前市中小企業等経営安 定対策利子補給基金条例(令和3年条例7号)により担保されている。 ②基金への積立金 ③過去の融資実績+融資件数からの見込み (平均37.5千円×80件+調整額10万円※)※次年度以降の支給であることか ら、融資額や利息額に一定の調整幅を持たせている。 ④新型コロナウイルス感染症の影響により、経営の安定に支障を来し福井県 経営安定資金の貸付けを受けた中小企業者 | - | - | - | ○ | R4.4 | R5.3 | 中小企業者の経営安定を図る。 ・申請件数80件分 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 5 | R3 | 単 | - | 観光推進事業 | 通常交付金 | ○ | ③-II-1. 安全・安心 を確保した社会経済 活動の再開 | ○ | 63,730 | 63,730 | - | - | ①アフターコロナを見据え、2024年春の北陸新幹線[金沢・敦賀間]の開業を大 きな契機と捉え、新幹線開業PRやインバウンド推進に係る事業、貸切バスやレ ンタカーなどへの支援を含む観光誘客事業、まちなか散策の公共サインの整備計 画策定など観光推進事業を展開し、活発な誘客促進を図ることにより、市内の 経済活動の活性化に繋げていく。 ②北陸新幹線開業PR事業、インバウンド推進事業、観光誘客事業及び街中散 策公共サイン整備計画の策定に係る委託料 ③インバウンド推進事業:8,400千円、北陸新幹線開業PR事業:15,655千円、観光 誘客促進事業:10,000千円(OTA活用促進)・22,775千円(二次交通対策)、ご当地 グルメ活用観光消費拡大事業:3,300千円、観光サイン整備事業:3,600千円 ④越前市観光協会 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 北陸新幹線が開業するR6年度の 観光客入込数をコロナ以前の水準 まで回復 目標値(R6) 3,000千人/年 【参考】R1実績 3,086千人/年 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 6 | R3 | 単 | - | 道の駅管理事業 | 通常交付金 | ○ | ③-II-1. 安全・安心 を確保した社会経済 活動の再開 | ○ | 7,050 | 7,050 | - | - | ①アフターコロナを見据え、2024年春に開業を迎える北陸新幹線「越前たけ ふ駅」に近接する道の駅「越前たけふ」のオープンに向けたプロモーションの強化 や、デジタルサイネージを設置し観光情報の発信等を積極的に実施することで、 インバウンド層も含めた誘客促進を図り、市内の経済活動の活性化に繋げてい く。 ②道の駅の誘客用備品等の購入費用 ③施設管理運営委託料:HP・パンフレット制作 4,050千円、デジタルサイネージ 3,000千円 ④道の駅「越前たけふ」指定管理者 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 道の駅来訪者数の増大 目標来館者数 14万人/年(R6新 幹線開業後) 域内観光消費額の増大 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 7 | R3 | 単 | - | しきぶ温泉湯楽里管理事 業(湯楽里利用者回復促 進事業) | 通常交付金 | ○ | ③-II-1. 安全・安心 を確保した社会経済 活動の再開 | ○ | 24,500 | 24,500 | - | - | ①コロナ禍で大幅に利用者が落ち込んでいる市内唯一の温泉施設「しきぶ温泉 湯楽里」[市施設]の利用者回復促進事業を現指定管理者に委託する。当該委託 事業においては、利用者回復のための企画・提案、サウナ等の設備改修、SNS や県内メディアへの広告掲載など企画から施工、広告宣伝までを施設の特長に 精通している現指定管理に一括して委託し、湯楽里の魅力向上と衛生環境の向 上によりウィズコロナ・アフターコロナを見据えた市内内外の利用者の早期の需 要回復を図り、もって、市内の観光需要の増加や消費喚起に繋げていく。また、 新型コロナウイルス感染症対策に資するため、既存の露天風呂を約2倍の広さに 拡大し、サウナ室の背もたれ部分等を改良するなどの改修により、利用者間の接 触リスクの低減を図る。レストラントイレについても、上ぶた付洋式トイレに改修 することにより、感染のリスク低減を図る。 ②利用者回復促進事業に係る委託料 ③委託料内訳 ・露天風呂改修20,856千円、サウナ室1,993千円、レストラントイレ1,284千円、広告 宣伝費367千円 ※企画・提案料は無料 ④イワシタ物産株式会社(しきぶ温泉湯楽里指定管理者) | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | コロナ禍前水準に向けて施設利用 者数を回復すること。 【利用者数】 3か年平均利用者数21,000人 [H29・H30・R1] | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |

| No. | 国の 予算 年度 | 補助・ 単独 | コロナ禍に おいて原油 価格・物価 高騰等に直 面する生活 者や事業者 に対する支 援 | 交付対象事業の名称 | 交付金の区 分 | コロナ感染 症への対応 として必要 な事業 | 対象外経 費に臨時 交付金を充 当してない | A | | | | 事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 協力要請推 進枠又は核 査促進枠の 地方負担分 に充当 | 特定事業者 等支援 | 個人を対象 とした給付 金等 | 基金 | 事業 初期 | 事業 終期 | 成果目標(可能な限り定量的指 標を設定) | 地域住民への周知方法(HP、広報 紙など) | 予算区分 |
|-----|----------------|-----------|--|----------------|------------|--------------------------------|--------------------------------|--------|-----------------|------------|-------------------------------------|--|---|--------------|----------------------|----|----------|----------|---|--------------------------|---------|
| | | | | | | | | 総事業費 | B 交付対象経 費 | C 国庫補助額 | D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等) | | | | | | | | | | |
| 8 | R3 | 単 | - | 和紙の里施設管理事業 | 通常交付金 | ○ | ○ | 21,500 | 21,500 | - | - | ①アフターコロナや2024年春の北陸新幹線「越前たけふ駅」開業効果によるインバンド層も含めた利用者数増加を見据え、ハピルス館[市施設]の外トイレを改修し、コロナ禍の新生活様式に適した施設とすることで、利用者の快適性の向上を図る。 ②ハピルス館外トイレ改修工事 ③アスベスト調査290千円、改修工事21,210千円 ④ハピルス館外トイレ | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 和紙の里来訪者数をコロナ禍前の数値に回復 R1年来訪者数92,536人 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 9 | R3 | 単 | - | タクシー事業者持続化補助金 | 通常交付金 | ○ | ○ | 2,200 | 2,200 | - | - | ①新型コロナウイルスにより、経営に大きな影響が生じているタクシー事業者の事業継続に向け、車両の入れ替え及び人材確保に係る経費を支援する。 【ハイブリッド・電気自動車導入の理由】 市内唯一のLPガスステーションが閉鎖したため、燃料補給に20km以上離れた遠方(福井市)まで行かなければならなくなったことから、LPガス以外の車両入替を促進することで、移動にかかる燃料費や人件費等をカットし、効率の良いタクシー事業経営を支援するため。 ②LPガス車からハイブリッド・電気自動車等の入替に係る経費及び二種免許取得費用の一部を支援 ③新車@400千円/台×3台=1,200千円 二種免許@200千円/人×5人=1,000千円 ④市内タクシー事業者 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 入替車両と人材確保に目標値を設定 ・入替台数 3台 ・二種免許取得予定人数全員の確保 5人 | 予算の概要、HP、対象事業者に直接周知 | R4当初(地) |
| 10 | R3 | 単 | - | 地域防災対策事業 | 通常交付金 | ○ | ○ | 1,000 | 1,000 | - | - | ①新型コロナウイルス感染症拡大時に備え、検査キット等の消耗品の購入やリモートでの災害対策会議の開催ができるよう液晶モニター等を購入するなど感染防止対策を実施する。 ②消耗品(検査キット、二酸化炭素濃度チェッカー)・備品(災害会議等用液晶モニター) ③モニター・モニタースタンド・集音マイク・スピーカー・WEBカメラ一式780,000円、 新型コロナウイルス簡易検査キット@22,000×10箱=220,000円 ④大会議室(モニター)、避難所(検査キット) | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | ZOOMを利用した会議での使用、避難所での迅速なコロナ簡易検査・災害対策会議開催時のモニターの使用率 コロナ拡大期の会議開催時の使用率を100%にする。 ・避難所開設時での簡易検査キットの使用率 避難者の発熱症状発生時の使用率を100%にする。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 11 | R3 | 補 | - | 保育対策総合支援事業費補助金 | 通常交付金 | ○ | ○ | 8,200 | 4,100 | 4,100 | - | ①保育所等において、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員が新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費を支援する。 ②かかり増し経費及びマスク等の衛生用品や備品購入費用 ③@500千円×15園、@400千円×1園、@300千円×1園 ④私立認定こども園・保育園・小規模保育事業所 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 市内私立保育施設17園にコロナ対策に必要な物品購入費用とかかり増し経費を助成 | 予算の概要、HP、対象施設に直接周知 | R3補正(国) |
| 12 | R3 | 単 | - | 児童福祉施設等感染症対策事業 | 通常交付金 | ○ | ○ | 8,610 | 8,610 | - | - | ①市内保育園等への消毒用品や備品の購入、網戸、換気扇、壁付け扇風機の設置による感染症対策のほか、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休園時の副食費等の減免に係る事業者への支援や在宅育児をしている保護者のワクチン接種時の一時預かり事業の利用料減免に係る事業所へ支援することで安定した保育事業の継続を図る。 ②消耗品費、備品費、工事費、副食費の減免補填、一時預かり料補助、委託料 ③【消耗品購入分】 (公立)@150千円×7園=1,050千円、@100千円×1園=100千円 (私立)@200千円×5園=1,000千円、@150千円×7園=1,050千円、 @100千円×3園=300千円、@50千円×2園=100千円 (児童館・学童)@100千円×21施設=2,100千円 【備品購入】 空気清浄機購入 42千円(1園) 【工事費】 換気扇工事 185千円(1園)、網戸工事 263千円(2園)、扇風機工事73千円(1園) 【副食費補填分】 @150千円×2園=300千円 【一時預かり料補助】 @3千円×10件=30千円 【委託料】 消毒作業委託料 1,350千円、情報機器設定業務委託料 667千円 ④認定こども園、保育園、小規模保育事業所、児童館・学童、すみずみ子育てサポート事業所 | - | - | - | - | R4.4 | R5.2 | 消毒液等を設置し、次の市内保育園等での感染防止を徹底する。 公私立保育施設25園 児童館・学童21施設 副食費補填16園 一時預かり料補助20件 | 予算の概要、HP、対象施設に直接周知 | R4当初(地) |
| 13 | R3 | 単 | - | 小学校管理事業 | 通常交付金 | ○ | ○ | 3,641 | 3,641 | - | - | ①小学校の生徒が安心して学習できる場を継続的に提供できるよう新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する。 ②校内消毒作業に係る委託料 ③@885円/時間×220日×17校×1.1消費税 ④市内市立小学校17校 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 市内全小学校17校の校内消毒作業を行い、児童にコロナ対策を提供し、かつ、保護者、地域住民等に安心感を提供する。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 14 | R3 | 単 | - | 中学校管理事業 | 通常交付金 | ○ | ○ | 1,286 | 1,286 | - | - | ①中学校の児童生徒が安心して学習できる場を継続的に提供できるよう新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する。 ②校内消毒作業に係る委託料 ③885円/時間×1時間×220日×6校×1.1消費税 ④市内市立中学校6校 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 市内中学校6校の校内消毒作業を行い、生徒にコロナ対策を提供し、かつ、保護者、地域住民等に安心感を提供する。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 15 | R3 | 補 | - | 教育支援体制整備事業費交付金 | 通常交付金 | ○ | ○ | 503 | 252 | 251 | - | ①幼稚園の園児が安心して学習できる場を継続的に提供できるよう新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する。 ②消毒用品の購入費用及び校内消毒作業に係る委託料 ③消耗品:@70,000円×3園 委託料@885円/時間×0.5時間×200日×3園×1.1消費税 ④市内市立幼稚園3園 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 市内市立幼稚園3園にコロナ対策用の消毒液等を購入し、園児にコロナ対策を提供し、かつ、保護者、地域住民等に安心感を提供する。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R3補正(国) |

| No. | 国の 予算 年度 | 補助・ 単独 | コロナ禍に おいて原油 価格・物価 高騰等に直 面する生活 者や事業者 に対する支 援 | 交付対象事業の名称 | 交付金の区 分 | コロナ感染 症への対応 として必要 な事業 | 経済対策との関係 | 対象外経 費に臨時 交付金を 充当して いない | A | | | | 事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 協力要請推 進枠又は核 心促進枠の 地方負担分 に充当 | 特定事業者 等支援 | 個人を対象 とした給付 金等 | 基金 | 事業 初期 | 事業 終期 | 成果目標(可能な限り定量的指 標を設定) | 地域住民への周知方法(HP、広報 紙など) | 予算区分 |
|-----|----------------|-----------|--|-------------------------------------|------------|--------------------------------|-----------------|-------------------------------------|--------|-----------------|------------|-------------------------------------|--|---|--------------|----------------------|----|----------|----------|--|--------------------------|---------|
| | | | | | | | | | 総事業費 | B 交付対象経 費 | C 国庫補助額 | D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等) | | | | | | | | | | |
| 16 | R3 | 単 | - | スポーツ施設管理運営事業 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止策の徹底 | ○ | 550 | 550 | - | - | ①市民が安心してスポーツができる場を継続的に提供できるよう新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する。 ②消毒用品等の購入費用 ③来庁者用手指消毒液詰替え用@7,000円(4L)×30本×1.1 スポーツ備品消毒剤詰替え用@6,500円(4L)×30本×1.1 スポーツ備品消毒用ペーパータオル@100円(100枚)×200×1.1 スポーツ備品消毒用ビニール袋@300円(100枚)×150×1.1 スポーツ備品消毒用ビニール袋@330円(100枚)×90×1.1 ④スポーツ施設 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | スポーツ施設(学校開放事業24校、身近な体育館3館、弓道場、丹南総合公園体育館)にて、手指消毒液等を備え、クラスター発生防止対策を講じ、利用者に安心を提供する。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 17 | R3 | 単 | - | 文化センター施設管理事業 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止策の徹底 | ○ | 490 | 490 | - | - | ①市民が安心して文化・芸術に触れることができる場を継続的に提供できるよう新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する。 ②空気清浄機の購入費用 ③空気清浄機@63200円×5台、87000円×2台 ④市文化センター | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 空気清浄機を5台購入し、同センターでのクラスター発生防止する。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 18 | R3 | 単 | - | いまだて芸術施設管理事業 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止策の徹底 | ○ | 642 | 642 | - | - | ①市民が安心して文化・芸術に触れることができる場を提供できるよう新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する。 ②手洗い水栓交換工事 ③手洗い水栓交換工事 642千円 ④いまだて芸術館 ホワイエ及び楽屋 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 手洗い水栓交換工事を実施し、10箇所の入替を行い、同館におけるクラスターの発生を防止する。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 19 | R3 | 単 | - | 地区公民館一般事務費 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止策の徹底 | ○ | 656 | 656 | - | - | ①市民が安心して社会教育活動できる場を継続的に提供できるよう新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する。 ②消毒用品等の購入費用 ③市内17公民館に対し656千円 ④市内17公民館 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 市内17地区の地区公民館にて、手指消毒液等を備え、クラスター発生防止対策を講じ、利用者に安心を提供する。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 20 | R3 | 単 | - | 中央図書館施設管理事業 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止策の徹底 | ○ | 180 | 180 | - | - | ①市民が安心して読書できる場を継続的に提供できるよう新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する。 ②③感染症対策用衛生用品等購入費 180千円 アルコール消毒液、次亜塩素酸水など ④地方公共団体(越前市中央図書館、越前市今立図書館、越前市かこさとしふるさと絵本館「石石(らく)」) | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 図書館所管3館(中央、今立、絵本館)にて、手指消毒液等を備え、クラスター発生防止対策を講じ、利用者に安心を提供する。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 21 | R3 | 単 | - | 管財一般事務費 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止策の徹底 | ○ | 699 | 699 | - | - | ①市民が安心して来庁できるように新型コロナウイルス感染症防止対策を実施 ②消毒用品等の購入費用 ③来庁者用手指消毒液詰替え用 @7,900円(5L)×30本×1.10 来庁者用手洗い洗剤詰替え用 @3,980円×50本×1.10 消毒用次亜塩素酸水 @12,000円(10L)×4本×1.10 消毒用キッチンタオル @1,480円(10個入り)×50×1.10 電動消毒液ディスペンサー @4,500円×8台×1.10 飛散防止アクリルパネル @2,300円×18枚×1.10 ④地方公共団体 | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 本庁舎におけるクラスター発生防止のため、次の箇所に消毒液等を設置 ・庁舎玄関4か所(東・西・南・北) ・トイレ24か所(1階～5階の男・女・多目的) | 予算の概要、HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 23 | R3 | 補 | - | 子ども・子育て支援交付金 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止策の徹底 | ○ | 2,697 | 899 | 899 | 899 | ①(1)利用者がコロナ禍においても、安心して病児デイケアサービスを利用できるように感染症防止対策を実施する。 (2)子ども・子育てを含む相談支援事業を一体的に行うために設置している地域の子育て支援拠点や子育て家庭・妊産婦が安心して相談できる身近な場所での感染症予防対策を実施する。 (3)新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、市からの要請・同意により臨時休業した場合など利用削減に係る放課後児童クラブ運営事業者への支援 ②消毒用品等の購入費用 ③(1)@300千円×1施設 (2)@300千円×1か所、@300千円×5か所 (3)一人あたり日額上限@500円×10日×定員の10% ④(1)病児デイケアままのて(野尻医院) (2)こどもセンタービノキオ(利用者支援事業を含む)、フォルマシオン、いまだて、一陽、ハーツきつたけふ (3)放課後児童クラブ運営法人、29児童クラブ | - | - | - | - | R4.4 | R5.3 | 消毒液等を設置し、次の施設での感染防止を徹底する。 病児デイケアサービス1施設 地域子育て支援拠点等6か所 29児童クラブ | 予算の概要、HP、対象施設に直接周知 | R3補正(国) |
| 24 | R3 | 補 | - | 学校保健特別対策事業費補助金 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止策の徹底 | ○ | 5,000 | 2,500 | 2,500 | - | ①小中学校の児童生徒が安心して学習できる場を継続的に提供できるよう新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する。 ②消毒用品の購入費用 ③市内市立小中学校25校に対し5,000千円 ④市内市立小中学校25校 | - | - | - | - | R4.1 | R5.3 | 市内市立小中学校25校にコロナ対策用の消毒液等を購入し、園児にコロナ対策を提供し、かつ、保護者、地域住民等に安心感を提供する。 | 予算の概要、HP | R3補正(国) |
| 25 | R3 | 単 | - | アフターコロナ経済対策事業(えちぜんし割クーポン発行事業 6月追加分) | 通常交付金 | ○ | ③-I-4. 事業者への支援 | ○ | 40,950 | 40,950 | - | - | ①新型コロナウイルス感染症拡大による消費の急激な落ち込みに伴い、小規模事業者や個人事業主を取り巻く環境は厳しく、いち早くこの状況を改善するため、市内店舗等で利用できるデジタルパウチャー「えちぜんし割」を発行し、市内の消費を誘発・喚起する。 ②デジタルパウチャーを活用した消費喚起キャンペーンの実施経費 ③原資500円×63,000枚+事務経費9,450,000円 ④ふくいデジタルパウチャー推進協議会 | - | - | - | - | R4.6 | R5.3 | 使用枚数 63,000枚 使用実績額 31,500,000円 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 26 | R4 | 単 | ○ | 燃油・肥料高騰緊急対策事業(春・物価高騰対応分) | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高騰対策 | ○ | 32,900 | 32,900 | - | - | ①コロナ禍の中、燃油や肥料等の価格高騰により、農業経営に深刻な影響を受けている販売農家を支援する。 ②春先の水稲などの機械作業に必要な燃油及び肥料の価格高騰分相当額 ③対象者数:約1,700件 @970円/10a 作付面積:322,022a 【補助金】@970円×322,022a(作付面積)÷10=31,300千円 【事務費】委託料(JA越前たけふ)1,600千円(31,300千円×約5%) ④作付面積概ね10a以上の販売農家 | - | - | - | - | R4.6 | R5.3 | 春作業に係る燃油及び肥料の価格高騰分を支援することで販売農家の経営の安定を図る 目標申請数 1,450件(85%) | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |

| No. | 国の 予算 年度 | 補助・ 単独 | コロナ禍に おいて原油 価格・物価 高騰等に直 面する生活 者や事業者 に対する支 援 | 交付対象事業の名称 | 交付金の区 分 | コロナ感染 症への対応 として必要 な事業 | 経済対策との関係 | 対象外経 費に臨時 交付金を 充当して いない | A | | | | 事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的 効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 協力要請推 進枠又は核 心促進枠の 地方負担分 に充当 | 特定事業者 等支援 | 個人を対象 とした給付 金等 | 基金 | 事業 初期 | 事業 終期 | 成果目標(可能な限り定量的指 標を設定) | 地域住民への周知方法(HP、広報 誌など) | 予算区分 |
|-----|----------------|-----------|--|----------------------------------|------------|--------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------|-----------------|------------|-------------------------------------|---|---|--------------|----------------------|----|----------|----------|---|--------------------------|---------|
| | | | | | | | | | 総事業費 | B 交付対象経 費 | C 国庫補助額 | D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等) | | | | | | | | | | |
| 27 | R3 | 単 | - | 紫式部プロジェクト事業 | 通常交付金 | ○ | ③-II-1. 安全・安心 を確保した社会経済 活動の再開 | ○ | 5,400 | 5,400 | - | - | ①アフターコロナを見据え、北陸新幹線県内開業年となる2024年のNHK大河ド ラマとして紫式部を主人公とした「光る君へ」の制作決定を契機とし、懸垂幕や看 板等を設置して、主人公の紫式部も触れたであろう本市の自然や文化、歴史の 輝きをいまに伝えるまちとして市内外にPRするとともに、本市の多様な資源に磨 きを掛けていく。 ②大河ドラマ決定や紫式部ゆかりの地であること等を市内外にPRするための周 知・宣伝等に要する経費 ③・本庁舎懸垂幕200千円＋税、あいばー懸垂幕90千円＋税 計319千円 ・のぼり旗@1545円×100枚＋税、ポール@488円×100本＋税、ポールスタンド @1375円×50個＋税 計300千円 ・JR武生駅前線路横広告看板 477千円・武生楽市懸垂幕 150千円 ・JR武生駅前・庁舎前タペストリー@19580円×31箇所 計607千円 ・JR武生駅前線路横広告料@14000円×9ヵ月＋税 計139千円 ・暴風時掲示物取付取外し手数料@20千円×5回 計100千円 ・紫ゆかりの館パンフ改訂増刷@20円×5000枚＋税 計110千円 ・紫式部公園とゆかりの館パンフ@20円×5000枚＋税 計110千円 ・各種イベントチラシ@15円×5000枚×2回＋税 計150千円 ・PRブース出店委託料 500千円・イベント用バックパネル200千円 ・視察費 238千円 ・紫式部公園イベント運営(イルミネーション設置)委託料 2,000千円 ④本庁舎、紫式部公園、紫ゆかりの館等の市公共施設、JR武生駅、武生楽市な ど | - | - | - | - | R4.6 | R5.3 | 紫式部関連の公共施設の利用者 数に目標値を設定 (紫式部公園・紫ゆかりの館) 観光客入込数 R4目標 95,000人 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 28 | R4 | 単 | ○ | 給食費高騰緊急対策 | 通常交付金 | ○ | ④-II. エネルギー・ 原材料・食料等安定 供給対策 | ○ | 34,800 | 34,800 | - | - | ①学校給食食材の購入に要した経費の一部を補助することにより、コロナ禍の 中、原油価格・物価高騰の影響を受けている保護者の追加負担なく、給食の質と 量を確保し児童生徒園児等に提供し子育て世帯等の支援を行うこと、及び農林 水産業者の支援に繋げることを目的とする。 ②学校給食食材費の一部(※教職員分の食材費を除く) ③給食費×10%×年間想定200食×喫食率×児童生徒園児数 ④市立小中学校25校、公立幼稚園3園 | - | - | - | - | R4.6 | R5.3 | 市内市立小中学校25校幼稚園3園 の児童生徒に物価高騰の影響を 受ける保護者の追加負担なく質と 量を確保した給食を児童生徒園児 に提供し、併せて農林水産業者へ の支援にも繋げる。 | 予算の概要、HP | R4補正(地) |
| 29 | R3 | 補 | - | 文化芸術振興費補助金 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止 策の徹底 | ○ | 20,500 | 10,500 | 10,000 | - | - | - | - | - | - | R4.6 | R5.3 | 文化センター利用者数をコロナ禍 前の数値に回復 R1利用者数 195,647人 目標 200,000人 | 予算の概要、HP、広報誌 | R3補正(国) |
| 30 | R4 | 単 | ○ | 路線バス安定運行支援金 | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 2,825 | 2,825 | - | - | - | - | - | - | - | R4.10 | R5.2 | 福鉄バス7路線の減収見込み分を 県と沿線市町で支援することで、地 域の公共交通手段の確保を図る。 安定運行目標(支援額): 現行ダイ ヤの100%維持 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 31 | R4 | 単 | ○ | 福井鉄道福武線安定運 行支援金 | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 6,601 | 6,601 | - | - | - | - | - | - | - | R4.10 | R5.2 | 福武線の減収補填やフリー切符の 割引販売を県や福井市、鯖江市と ともに支援することで福武線の安 定運行と利用促進を図る。 フリー切符目標販売枚数(支援 額): 16,200枚 安定運行目標(支援額): 現行ダイ ヤの100%維持 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 32 | R4 | 単 | ○ | 児童福祉施設等感染症 対策事業(給食食材費等 支援) | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 7,110 | 5,085 | - | 2,025 | - | - | - | - | - | R4.9 | R5.3 | 市内私立保育園・認定こども園・小 規模保育事業所 計17園に支援 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 33 | R4 | 単 | ○ | 燃油・肥料高騰緊急対策 事業 (秋・物価高騰対応分) | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 48,306 | 48,306 | - | - | - | - | - | - | - | R4.9 | R5.3 | 秋作業に係る燃油及び肥料の価 格高騰分を支援することで販売農 家の経営の安定を図る 目標申請数 1,450件(85%) | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |

| No. | 国の 予算 年度 | 補助 ・ 単 独 | コロナ禍 において原油 価格・物価 高騰等に直 面する生活 者や事業者 に対する支 援 | 交付対象事業の名称 | 交付金の区 分 | コロナ感染 症への対応 として必要 な事業 | 経済対策との関係 | 対象外経 費に臨時 交付金を 充当して いない | A | | | | 事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 協力要請推 進枠又は核 査促進枠の 地方負担分 に充当 | 特定事業者 等支援 | 個人を対象 とした給付 金等 | 基金 | 事業 初期 | 事業 終期 | 成果目標(可能な限り定量的指 標を設定) | 地域住民への周知方法(HP、広報 誌など) | 予算区分 |
|-----|----------------|-------------------|--|--|------------|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|--------|-----------------|------------|-------------------------------------|---|---|--------------|----------------------|----|----------|----------|--|--------------------------|---------|
| | | | | | | | | | 総事業費 | B 交付対象経 費 | C 国庫補助額 | D その他 (一般財源 や補助対象 外経費等) | | | | | | | | | | |
| 34 | R4 | 単 | ○ | 燃油・肥料高騰緊急対策 事業(秋・重点交付金分) | 重点交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 12,264 | 12,264 | - | - | 【B''事業(重点交付金)】 ①コロナ禍の中、燃油や肥料等の価格高騰により、農業経営に深刻な影響を受け ている販売農家を支援する。 ②秋の水稲などの機械作業に必要な燃油及び肥料の価格高騰分相当額 ③対象者数:約1,700件 @1,860円/10a 作付面積:317,034a 【補助金】@1,860円×317,034a(作付面積)÷10=58,970千円 【事務費】委託料(JA越前たけふ)1,600千円 ④作付面積概ね10a以上の販売農家 | - | - | - | - | R4.9 | R5.3 | 秋作業に係る燃油及び肥料の価 格高騰分を支援することで販売農 家の経営の安定を図る 目標申請数 1,450件(85%) | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 35 | R4 | 単 | ○ | 飼料高騰緊急対策事業 | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 4,270 | 4,270 | - | - | ①コロナ禍の中、配合飼料の価格高騰により、畜産業経営に深刻な影響を受け ている畜産農家を支援する。 ②配合飼料の価格高騰分 ③対象者数:約5件 @3,500円/t 消費量:1,218t 【補助金】@3,500円×1,218t(消費量)=4,270千円 ④配合飼料を使用する畜産農家 | - | - | - | - | R4.9 | R5.3 | 配合飼料の価格高騰分を支援する ことで畜産農家の経営安定を図る 目標申請数 5件(100%) | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 36 | R3 | 単 | ○ | 原油・原材料等高騰対策 支援事業(通常分) | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 29,500 | 29,500 | - | - | 【B'事業】 ①コロナ禍の中、原油価格及び物価高騰などの影響により経営が悪化している 市内事業所を支援する。 ②前年同月比30%以上利益が減少した市内事業所に対し、上限100千円を補助 ③申請件数650件×100千円=65,000千円 事務委託費4,500千円 ④市内事業所 | - | - | - | - | R4.9 | R5.3 | 市内事業所の申請件数 1,200件 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 37 | R4 | 単 | ○ | 原油・原材料等高騰対策 支援事業(物価高騰対応 分) | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 40,000 | 40,000 | - | - | 【B'事業】 ①コロナ禍の中、原油価格及び物価高騰などの影響により経営が悪化している 市内事業所を支援する。 ②前年同月比30%以上利益が減少した市内事業所に対し、上限100千円を補助 ③申請件数650件×100千円=65,000千円 事務委託費4,500千円 ④市内事業所 | - | - | - | - | R4.9 | R5.3 | 市内事業所の申請件数 1,200件 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 39 | R4 | 単 | ○ | アフターコロナ経済対策 事業(えちぜんし割クーポン 発行事業 10月追加 分) | 重点交付金 | ○ | ④-II. エネルギー・ 原材料・食料等安定 供給対策 | ○ | 97,000 | 97,000 | - | - | ①コロナ禍における物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対して、「え ちぜんし割クーポン」の発行により、家計負担軽減と地域消費を喚起する。また、 市内経済が停滞するなか、特に経営が厳しい市内飲食店及び町内会等の団体 活動を支援するため、「えちぜんし割クーポン」を発行する。 ②デジタルバウチャーを活用した消費喚起キャンペーンの実施経費 ③(えちぜんし割)原資@500円×128,000枚+事務経費16,000,000円 (マスク宴会割)原資@15,000円×900枚+事務経費3,500,000円 ④住民(委託先:ふくいデジタルバウチャー推進協議会) | - | - | - | - | R4.10 | R5.4以降 | (えちぜんし割) ・使用枚数 128,000枚 ・使用実績額 64,000,000円 (マスク宴会割) ・使用枚数 900枚 ・使用実績額 13,500,000円 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 40 | R3 | 単 | - | マイナンバーカードを利用 したコンビニ交付サービス 普及事業 | 通常交付金 | ○ | ③-I-3. 感染防止 策の徹底 | ○ | 1,135 | 1,135 | - | - | ①マイナンバーカードを活用したコンビニ交付サービスの各種行政証明書発行手 数料を減額する。非接触型手続きの促進により新型コロナウイルス感染症感染 拡大防止を図るとともに生活に必要な各種証明書発行に係る負担軽減により生 活者を支援する。 ②証明書発行手数料減額分 ・手数料改変に伴うシステム改修費用 ③4,000件(証明書発行件数)×150円(手数料減額)=600千円 システム改修費用 535千円 ④コンビニ交付サービス利用者 | - | - | - | - | R4.12 | R5.3 | コンビニ交付枚数 4,000枚 普及事業前 3,878枚(R3.4.1- R4.3.31実績 11,633枚を(コンビニ 交付率13.6%)参考とした4カ月分 実績) | HP、広報誌 | R4当初(地) |
| 41 | R4 | 単 | ○ | 介護施設等物価高騰対 策支援事業 | 重点交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 33,024 | 33,024 | - | - | ①エネルギー価格高騰の影響を受けている介護サービス事業所及び障がい福 祉サービス事業所に対し、燃料費、電気代・ガス代の価格高騰分相当額を支援す る。 ②市内介護サービス事業所(147)、障がい福祉サービス事業所(97)の年間の燃 料費、電気代・ガス代の価格高騰分相当額の1/2を支援 ③【介護保険サービス事業所】 訪問系(燃料費支援) @4千円/年×訪問車数285台=1,140千円 通所系(電気代・ガス代) @8千円/年×平均利用者数1,092人=8,736千円 入居系(") @8千円/年×平均利用者数312人=2,496千円 施設系(") @16千円/年×平均利用者数670人=10,720千円 【障害福祉サービス事業所】 訪問系(燃料費支援) @4千円/年×訪問車数95台=380千円 通所系(電気代・ガス代) @8千円/年×平均利用者数850人=6,800千円 入居系(") @8千円/年×平均利用者数74人=592千円 施設系(") @16千円/年×平均利用者数135人=2,160千円 | - | - | - | - | R4.12 | R5.3 | 147ヶ所の市内介護サービス事業 所、97ヶ所の障がい福祉サービス 事業所に支援を行う。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 42 | R4 | 単 | ○ | 飼料高騰緊急対策事業 | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 5,600 | 5,600 | - | - | ①コロナ禍の中、配合飼料の価格高騰により、畜産業経営に深刻な影響を受け ている畜産農家を支援する。 ②配合飼料の価格高騰分(下半期分) ③対象者数:約5件 @4,000円/t 消費量:1,400t 【補助金】@4,000円×1,400t(消費量)=5,600千円 ④配合飼料を使用する畜産農家 | - | - | - | - | R4.12 | R5.3 | 配合飼料の価格高騰分を支援する ことで畜産農家の経営安定を図る 目標申請数 5件(100%) | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 43 | R3 | 単 | ○ | 水道事業会計事業(水道 基本料金減免:通常分) | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 78,118 | 78,118 | - | - | ①コロナ禍において、原油価格や電気料金など物価高騰の影響を受けている市 民や市内事業者の経済的な負担の軽減を図るため、水道料金(基本料金)の2 か月分を減免する。 ②市内の全ての世帯及び事業者(ただし、公共施設を除く)の水道料金(基本料 金)の2か月分を減免 ③減免対象予定件数 約35,000件 減免額 78,117,560円(税抜き)※詳細は資料1 ④市内の全ての世帯及び事業者(ただし、公共施設を除く) | - | - | - | - | R4.12 | R5.3 | 水道基本料金の減免世帯 目標件数 35,000件 (公共施設を除く) | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |

| No | 国の 予算 年度 | 補助 ・ 単 独 | コロナ禍 において原油 価格・物価 高騰等に直 面する生活 者や事業者 に対する支 援 | 交付対象事業の名称 | 交付金の区 分 | コロナ感染 症への対応 として必要 な事業 | 経済対策との関係 | 対象外経 費に臨時 交付金を 充当して いない | A | | | 事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的、効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 協力要請推 進枠又は核 査促進枠の 地方負担分 に充当 | 特定事業者 等支援 | 個人を対象 とした給付 金等 | 基金 | 事業 初期 | 事業 終期 | 成果目標(可能な限り定量的指 標を設定) | 地域住民への周知方法(HP、広報 誌など) | 予算区分 |
|----|----------------|-------------------|--|--------------------------------------|------------|--------------------------------|--|-------------------------------------|---------|-----------------|------------|---|---|--------------|----------------------|----|----------|----------|---|--------------------------|---------|
| | | | | | | | | | 総事業費 | B 交付対象経 費 | C 国庫補助額 | | | | | | | | | | |
| 44 | R4 | 単 | ○ | 地域公共交通燃料費価 格高騰対策支援事業(地 域鉄道) | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 2,153 | 2,153 | | | | | | | R5.3 | R5.3 | 安定運行目標(支援額): 現行ダイ ヤの100%維持 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 45 | R4 | 単 | ○ | 路線バス運行継続支援金 | 通常交付金 | ○ | ④-I. 原油価格高 騰対策 | ○ | 8,782 | 8,782 | - | - | - | - | - | - | R5.3 | R5.3 | 定運行目標(支援額): 現行ダイ ヤの100%維持 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 46 | R3 | 単 | - | 庁内情報システム管理事 業(組織共通デジタル業 務基盤整備) | 通常交付金 | ○ | ③-III-2. 地方を活 性化し、世界とつなが る「デジタル田園都市 国家構想」 | ○ | 7,480 | 7,480 | - | - | - | - | - | - | R5.3 | R5.3 | 業務の生産性を向上させ、質の高 い行政サービス提供するべく、次の ものを導入 ・モニター120台 ・ライセンス1,869個 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(地) |
| 47 | R4 | 補 | ○ | 妊娠出産子育て支援交付 金 | 通常交付金 | ○ | ④-IV. コロナ禍にお いて物価高騰等に直 面する生活困窮者等 への支援 | ○ | 116,485 | 4,000 | 77,656 | 34,829 | | | | | R4.12 | R5.3 | 対象者(妊婦又は養育者)全員に 応援金を交付する。 | 予算の概要、HP、広報誌 | R4補正(国) |